

Discover Chiba

千葉が誇る

日本一



千葉県PRマスコット
キャラクター ユーバくん
千葉県許諾第03-45

第33回

佐原の大祭

《今回の日本一》

・山車に飾り付ける
人形の大きさ





国指定重要無形民俗文化財「佐原の大祭」の

山車に飾る人形の大きさ、日本一!

江戸時代から、利根川沿いの水運のまちとして栄え、北総の小江戸と呼ばれた佐原(香取市)。江戸の様々な文化を取り入れた「江戸優り(えどまさり)」と称された独自の文化が育まれた地で、その集大成として開花したのが「佐原の大祭」。関東三大山車祭りとして300年以上の時を超え、現代に受け継がれてきました。祭りの特色は、なんといっても彫刻を施された山車と、その上に取り付けられた大きな飾り物にあります。鯉や鷹などの藁細工もありますが、多くは神話や歴史上の人物を題材にした人形で、身の丈は5メートルにも及ぶものばかり。その大きさは、祭りを彩る日本一の大人形として全国的に知られています。

佐原の大祭は、7月10日以降の金・土・日曜日に行われる八坂神社祇園祭(夏祭り)と、10月の第2土曜日を中日とする3日間の諏訪神社秋祭りの2つの祭りの総称です。上部に大人形、周囲を豪華で巧みな彫刻で飾られた総檜造りの山車が、佐原囃子の演奏と共に風情あるまち並み(国指定重要伝統的建造物群保存地区)に曳き廻される風景は、力強い躍動感を感じさせます。山車の前では手古舞の流れをくむ手踊りが披露され、祭りの熱気はさらに盛り上がります。佐原の大祭と佐原囃子は、2004年(平成16年)に「佐原の山車行事」として、国の重要無形民俗文化財に指定されました。

日本一の大人形と実物の山車を展示!

◆ 水郷佐原山車会館

八坂神社の境内にある「水郷佐原山車会館」では、1階ビデオシアターの3面パノラマ画面で佐原の大祭の迫力ある映像を観賞できるほか、実際の祭りで曳き廻される豪華な山車が順番で常時2台展示され、祭りの熱気を感じ取ることができます。2階展示室では、佐原囃子で演奏される楽器や、名工と称された彫刻師が手がけた山車彫刻が展示されています。また、3階展示室では、大祭のシンボル「日本一の大人形」が魂が宿ったような存在感で来場者を迎えてくれます。間近で見る人形のリアルさは圧巻です。



▲3階/「日本一の大人形」が展示されている企画展示室



▲1階/山車展示室



▲2階/展望展示室



▲2階/展示ゾーン

- 開館時間/午前9時～午後4時30分
※午後4時ごろまでに入館してください。
※7月の「佐原の大祭夏祭り」期間中のみ午後8時30分まで開館しています。
- 休館日/月曜日(国民の祝日は開館)・年末年始
※あやめ祭り期間中は無休で開館しています。
- 入館料/大人400円、小・中学生200円
- 問い合わせ/水郷佐原山車会館
香取市佐原イ3368(八坂神社境内)
TEL.0478-52-4104

「うちの町内の人形が一番大きい」。「いや、古いのは我が町内だ」。

自慢の人形は、名工と呼ばれた達人たちが作った文化遺産。

夏祭りは、古い町並みが残る佐原の中心部を流れる小野川の東側である本宿地区の各町内から、山車が10台繰り出されます。一方、秋祭りは、小野川の西側で新宿と呼ばれている区域から14台の山車が繰り出されて同地域内を曳き廻されるのが習わしです。現代では、山車の上の飾り物は大人形が主流になっていますが、もともとは山車が出る年ごとに氏子が手作業で作っていたそうです。今も仁井宿区の稲藁の鷹と、八日市場区の麦藁の鯉に当時の面影が残っています。江戸時代中期になると次第に町内ごとに華やかさを競うようになり、江戸後期から昭和初期にかけては、江戸や東京で活躍した名工、鼠屋福田万吉、原舟月、安本亀八、大柴護豊などの人形師たちによって制作されました。現代では、このような大人形を作れる職人はいなくなりましたので、貴重な文化遺産として大事に管理し、各町内ごとに大工や修復できる職人を手配しながら継承し続けています。

インタビュー

東日本大震災の爪痕残る佐原の町を活気づけたのは佐原囃子。2016年世界文化遺産登録を見据え、市民は大祭で心をひとつに！



NPO 法人まちおこし
佐原の大祭振興協会
会長の伊能慶享さん

圧倒的な大きさで迫力のある佐原の山車ですが、その昔はさらに高く、山車が4m、その上に乗せた人形が5mほどあり、合わせると10mぐらいの高さがあったそうです。なにせ、天狗の人形をつけた佐原の山車が潮来から見えたという逸話が残っているのですから。大正時代になり、町に電柱と電線が張り巡らされるようになったので、ぶつからないように人形の丈を低くしたのです。

みごとに彫刻が施された山車と大人形が佐原の大祭の大きな特色ですが、なにより素晴らしいのは、祭りに参加している人々の熱気とエネルギーですよ。人形の大きさも日本一ですが、人のパワーもまた日本一だと日本中の祭りを観てきた私はそう断言できますね。佐原は小さいまちですが、祭りの伝統を守っているという強い意気込みが人々の中に息づいているんです。それは誇りと言ってもいいでしょう。2011年3月の大震災で佐原も被災地だったのですが、なんとか町を盛り上げようと5月に町の広場で下座連7団体が佐原囃子の演奏会を開催したところ大勢の人が集まりました。

この祭りの底力で、佐原をさらに活性化させていきたいですね。



▲戦前はこの天狗の大人形が遠くは潮来から見えたというのだから驚きです。(山車会館に展示)

◆「夏祭り」に登場する山車



ふなど じんむてんのう
船戸 - 神武天皇



しもなかしやう すがわらみちさね
下仲町 - 菅原道真



かみなかしやう おおたどうかん
上仲町 - 太田道灌



あらく ふつめしのみこと
荒久 - 経津主命



ほんがし あめのうずめのみこと
本川岸 - 天鈿女命



ようかいちば こい
八日市場 - 鯉



はまじゆく たけみかつのみこと
浜宿 - 武甕槌命



てらじゆく さんときやまんば
寺宿 - 金時山姥



たじゆく いざなぎのみこと
田宿 - 伊弉那岐尊



にいじゆく たか
仁井宿 - 鷹

◆「秋祭り」に登場する山車



しんはしもと おののとうふう
新橋本 - 小野道風



しもわけ しょうなんこう
下分 - 小楠公



なかし じんむてんのう
仲川岸 - 神武天皇



したがい たてはやすさのおのみこと
下川岸 - 建速素盞鳴尊



かみなかしやく ちんぜいはちろうためと
上中宿 - 鎮西八郎為朝



しもじゆく みなものよりよし
下宿 - 源頼義



ひがしせきと だいにんこう
東関戸 - 大楠公



にしせきと ににぎのみこと
西関戸 - 瓊瓊杵尊



かみしんまち すわだいじん
上新町 - 諏訪大神



きたよじゆく やまとけるのみこと
北横宿 - 日本武尊



しもしんまち うらしまたろう
下新町 - 浦嶋太郎



しんうわがし うしてんじん
新上川岸 - 牛天神



みなみよこじゆく にんとくてんのう
南横宿 - 仁徳天皇



かみじゆく みなものよしつね
上宿 - 源義経



なかじゆく ももたろう
中宿 - 桃太郎

現在曳き廻しは行われていません

祭りを盛り上げる独特のメロディー。
「佐原の山車行事」の一貫として
重要無形民俗文化財指定!

佐原の大祭の山車に乗り
込んで演奏されるお囃子は
「佐原囃子」。神楽囃子など
を元に創り上げられた情緒
的なメロディーを主体とし
た独特のお囃子は、神田囃
子、京都祇園囃子と並ぶ日
本三大囃子の一つとして約
300年前から継承されてき
ました。佐原では、お囃子を
下座と呼び、奏者を下座連

といいます。演奏する楽器は、笛・大皮・小鼓・大太鼓・小太鼓・すり鉦で、総勢15人から20人ほどで演奏する和楽器のオーケストラです。曲目は40以上あり、山車の出発等、儀式的に奏される「役物」、ゆっくりとした山車の動きに合わせて作曲された「段物」、民謡や流行歌など唄の入る「端物」などに分類されます。これらの曲が山車の動きや雰囲気に合わせて



▲佐原囃子を演奏する下座連は、週1回の練習を重ね、技量を磨いています。

演奏され、祭りを盛り上げる重要な役割を担っています。佐原囃子は、地域の有志によって下座連が作られ、23団体、約500人の人々が伝統演奏の継承と研鑽に励んでいます。

●問い合わせ／NPO法人 まちおこし
佐原の大祭振興協会
TEL.0478-52-2444

香取市周辺で見つけたお薦めグルメ&お土産

◎黒切蕎麦 1人前...¥1,050 (税込)



天明2年創業の蕎麦店は、伊能忠敬も通ったという老舗。昆布を加工して練り込んだ黒切蕎麦を、江戸時代の町家の建築様式を残す千葉県有形文化財指定の店舗の小上がりでいただけます。蕎麦の味わいも格別です。

●問い合わせ／小堀屋本店
TEL.0478-52-4128
香取市佐原イ505
営業時間／午前11時～午後4時
定休日／水曜日

◎イチジク 1パック... ¥500 (税込) ~ (価格は、大きさやグラム数によって異なります)



温暖な気候に恵まれた香取市周辺は、その昔から甘くて実の大きい水郷いちじくが盛んに栽培されていた地域。1本の木に約300~400個の実が成り、夏の収穫時期は7月から、秋の収穫時期は8月~10月です。

●問い合わせ／道の駅 水の郷さわら
TEL.0478-50-1183
香取市佐原イ3981-2
営業時間／ 4月~9月 午前9時~午後7時
10月~3月 午前9時~午後6時
定休日／年中無休、施設点検日等除く

◎佐原ばやし 1個...¥120 (税込)



生地にバターを加えて風味豊かに焼き上げた皮と、ほくほくとした黄身餡が香る饅頭は、献上銘菓。1998年(平成10年)には、第23回全国菓子大博覧会で名誉総裁賞を受賞した逸品。木の实入りのフルーツ餡もあります。

●問い合わせ／ほていや本店
TEL.0478-52-2001
香取市佐原イ455
営業時間／午前8時~午後8時
定休日／年中無休



知ってる? 知らない?

●香取市周辺
インフォメーション!



見どころスポット&イベント

香取神宮



創建は、神武天皇の御代18年と伝えられる香取神宮は、日本書記の国譲り神話に登場する経津主大神(ふつぬしのおおかみ)が祭神。下総国一宮で、明治以前に「神宮」の号を

を与えられていたのは、伊勢、香取、鹿島のみというわが国屈指の名社です。本殿・中殿・拝殿が連なる権現造の社殿は、鹿皮のような色の桧皮葺(ひわだぶき)の屋根に黒塗りのたたずまいが美しい。社殿南側には樹齢1000年という周囲約10mの巨杉が厳かな雰囲気醸し出しています。

●問い合わせ／香取神宮
香取市香取1697 TEL.0478-57-3211

水郷おみがわ花火大会



明治41年8月に、旧小見川町の商店経営者が中心となって寄付をし、町が水運の商都として発展することを願って開催されて以来、町村の祝賀や記念行事の際の恒例イ

ベントとして定着してきた花火大会です。現在では、利根川の川開きの日に合わせて毎年8月1日に開催されるようになりました。利根川の川面を利用した見応えある花火大会で、特大水中スターマインは迫力満点です。

●問い合わせ／香取市商工観光課
TEL.0478-50-1212

「千葉の日本一」今月の誌上クイズ!

佐原の大祭が開催されている香取市は、2006年(平成18年)に1市3町が合併して誕生しました。さて、それは佐原市と小見川町、山田町とうも1つは? 以下の3つの中から正解を1つ選んでください。

- ① 大栄町(たいえいまち)
- ② 上総町(かずさまち)
- ③ 栗源町(くりもとまち)

※答えは、京葉銀行のホームページにある、「千葉が誇る日本一」の第33回をご覧ください。

取材協力・写真提供・撮影協力／香取市商工観光課 水郷佐原山車会館 NPO法人まちおこし佐原の大祭振興協会 佐原囃子保存会
小堀屋本店 ほていや本店 道の駅水の郷さわら



京葉銀行

ホームページでバックナンバーもご覧いただけます。

京葉銀行 千葉の日本一 検索

2015.6(次回発行／2015年7月23日)

正解は→③ 栗源町(くりもとまち)

この地域は、毎年開催される「栗源のふるさと祭り」での日本一の「焼きいも広場」が有名。(※本誌第25回で紹介)